



国土交通省中国地方整備局  
山口河川国道事務所  
宇部港湾・空港整備事務所

平成26年3月28日

同時資料提供

山口県政記者クラブ  
山口県政記者会  
山口県政滝町クラブ

お知らせ

国土交通省 中国地方整備局

山口河川国道事務所

宇部港湾・空港整備事務所

平成26年度の予算概要

問い合わせ先

○国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所

副所長	(河川)	木原 均	(内線204)
副所長	(道路改築)	平山 和弘	(内線205)
副所長	(道路管理)	浅川 政和	(内線206)
担当)	計画課長	藤原 功	(内線261)

電話番号 (0835) 22-1785

○国土交通省 中国地方整備局 宇部港湾・空港整備事務所

副所長		磯本 敏勝	(内線11)
担当)	工務課長	嘉屋 健二	(内線30)

電話番号 (0836) 45-2570

山口河川国道事務所ホームページアドレス

<http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/>

宇部港湾・空港整備事務所ホームページアドレス

<http://www.pa.cgr.mlit.go.jp/ube/index.html>

山口河川国道事務所  
宇部港湾・空港整備事務所

平成26年度の予算概要

《平成26年度の主な事業概要》

○河川事業

- ・なみすずや奈美・鈴屋地区改修事業は、平成26年度に防府市奈美の小野大橋から上流で堤防・護岸工事 L=1.0km を推進します。

○道路事業

- ・やない柳井バイパス事業は、柳井港周辺 L=1.0kmの平成26年度の4車線化に向けて、電線共同溝工事(約900m)、舗装工事などを推進します。
- ・しものせききた下関北バイパス事業は、平成26年度に全線4車線開通に向けて、橋梁工事、舗装工事などを推進します。
- ・いわくにおおたけ岩国大竹道路は、調査・設計を推進し工事に着手します。
- ・たけざき竹崎自転車道整備事業は、平成26年度の完成に向けて自転車道整備を推進します。
- ・こうじろ神代交差点改良は、平成26年度の完成に向けて用地買収、交差点改良工事を推進します。
- ・すさ須佐自転車歩行者道整備事業は、平成26年度より新規事業として調査・設計、用地買収に着手します。
- ・しゅうよう周陽電線共同溝事業は、平成26年度の完成に向けてL=1.7kmの本体工、舗装工を推進します。
- ・ひかり光中央電線共同溝事業は、平成26年度の完成に向けてL=1.0kmの本体工、舗装工を推進します。

○港湾事業

- ・徳山下松港国際物流ターミナル整備事業は、平成26年度に新南陽地区の航路(-12m)整備の推進を図るとともに徳山地区の航路(-14m)整備のための測量設計を実施します。
- ・宇部港航路・泊地事業は、平成26年度に航路(-13m)の本格的に浚渫工事を推進します。

《平成26年度の予算概要》(中国地方整備局)

1. 配分方針

- (1) 平成26年度国土交通省関係予算については、巨大台風や巨大地震に備えるための防災・減災対策、高度成長期以降に集中的に整備されたインフ

ラの老朽化対策、アジア諸国の成長が著しい中、激化する都市間競争に勝ち抜くための国際競争力の強化など我が国が直面する課題に緊急に取り組むため、「東日本大震災からの復興加速」、「国民の安全・安心の確保」及び「経済・地域の活性化」の3分野に重点化し計上したところです。

- (2) これを踏まえ、一般公共事業等予算の配分にあたっては、国民の命と暮らしを守る防災・減災、老朽化対策を進めるとともに、基幹的交通インフラ整備の推進による我が国の国際競争力の強化、都市の再生や公共交通の活性化等による地域の活性化と豊かな暮らしの実現に対応することとします。

具体的には、

- ・公共施設の耐震化、津波対策等による強靱化
  - ・社会資本の戦略的な維持管理・更新
  - ・地域における総合的な事前防災・減災対策、老朽化対策等に対する集中的支援(防災・安全交付金)
  - ・効率的な物流ネットワークの強化
  - ・競争力強化のための社会資本の総合的整備(社会資本整備総合交付金)
- などについて、地域の実情や要望等を勘案し、配分を行います。

また、山口河川国道事務所及び宇部港湾・空港整備事務所は、以上の方針を念頭に置き、山口県の「輝く、夢あふれる」県づくりを積極的に支援するため、各種事業を推進します。

## 2. 事業概要

### 1) 山口河川国道事務所

#### 事業費総括表

(単位:百万円)

事業科目	平成26年度	平成25年度	対前年度比
河川関係			
一般河川改修事業	511	537	0.95
総合水系環境整備事業	15	10	1.50
特定緊急砂防事業	0	281	0.00
小計	526	828	0.64
道路関係			
改築	11,760	8,550	1.38
交通安全(交安Ⅰ種)	1,320	1,491	0.89
電線共同溝	2,160	1,050	2.06
小計	15,240	11,091	1.37
事務所計	15,766	11,919	1.32

注. 事業費はいずれも年度当初予算額である。

改築は、岩国・大竹道路(広島県分)は含まれていない。

一般河川改修事業は、小瀬川(山口県分)は含まれていない

### 2) 宇部港湾・空港整備事務所

#### 事業費総括表

(単位:百万円)

事業科目	平成26年度	平成25年度	対前年度比
港湾関係			
【国際拠点港湾】			
徳山下松港	3,960	3,930	1.01
【重要港湾】			
岩国港	1,000	1,000	1.00
三田尻中関港	0	10	0.00
宇部港	2,214	2,106	1.05
【地方港湾】			
油谷港	108	120	0.90
事務所計	7,282	7,166	1.02

注. 下関市域分は含まれていない。

事業費はいずれも年度当初予算である。

### 3. 主要な施策、事業

#### 1) 主要な施策、事業の概要

##### 河川事業

事業名	平成 26 年度の概要	備考
佐波川 一般河川改修事業 (奈美・鈴屋地区)	奈美の小野大橋から上流で築堤・護岸工事、 鈴屋の睦美橋から下流で用地買収を推進しま す。	資料- 1
佐波川総合水系環境整備事業 (新橋地区)	工事実施に向けて測量・設計を実施します。	資料- 2

##### 道路事業

事業名	平成 26 年度の概要	備考
一般国道2号 岩国・大竹道路	調査・設計を推進し、改良工事に着手します。	資料- 3
一般国道2号 周南立体	調査・設計を推進します。	資料- 4
一般国道2号 富海拡幅	用地買収及び、調査・設計を推進し、改良工事 に着手します。	資料- 5
一般国道2号 小月バイパス	平成28年度の4車線化に向けて、木屋川大橋 などの橋梁工事及び舗装工事などを推進しま す。	資料- 6
一般国道188号 柳井バイパス	柳井港周辺の1km区間の平成26年度の4車 線化に向けて、電線共同溝工事及び舗装工事 などを推進します。	資料- 7
一般国道191号 下関北バイパス	平成26年度の全線4車線開通に向けて、綾羅 木高架橋などの橋梁工事、舗装工事などを推 進します。	資料- 8
一般国道491号 長門・俵山道路	用地買収を推進し、改良工事及び橋梁下部工 事などに着手します。	資料- 9
一般国道2号 栄橋	平成28年度完成に向けて、旧橋の撤去工事 を推進します。	資料-10
山口9号交差点改良等 <small>たけざき</small> (竹崎自転車道整備)	平成26年度の完成に向けて、自転車道整備 を推進します。	資料-11
山口188号交差点改良等 <small>こうじろ</small> (神代交差点改良)	平成26年度の完成に向けて、用地買収、交差 点改良工事を推進します。	資料-12
山口188号交差点改良等 <small>すさ</small> (須佐自転車道歩行者道整備 事業)	平成26年度より事業化し、調査・設計、用地買 収に着手します。	資料-13
山口2号電線共同溝 (周陽電線共同溝)	平成26年度の完成に向けて、本体工と舗装工 事を推進します。	資料-14
山口188号電線共同溝 (光中央電線共同溝(光市))	平成26年度の完成に向けて、本体工と舗装工 事を推進します。	資料-15

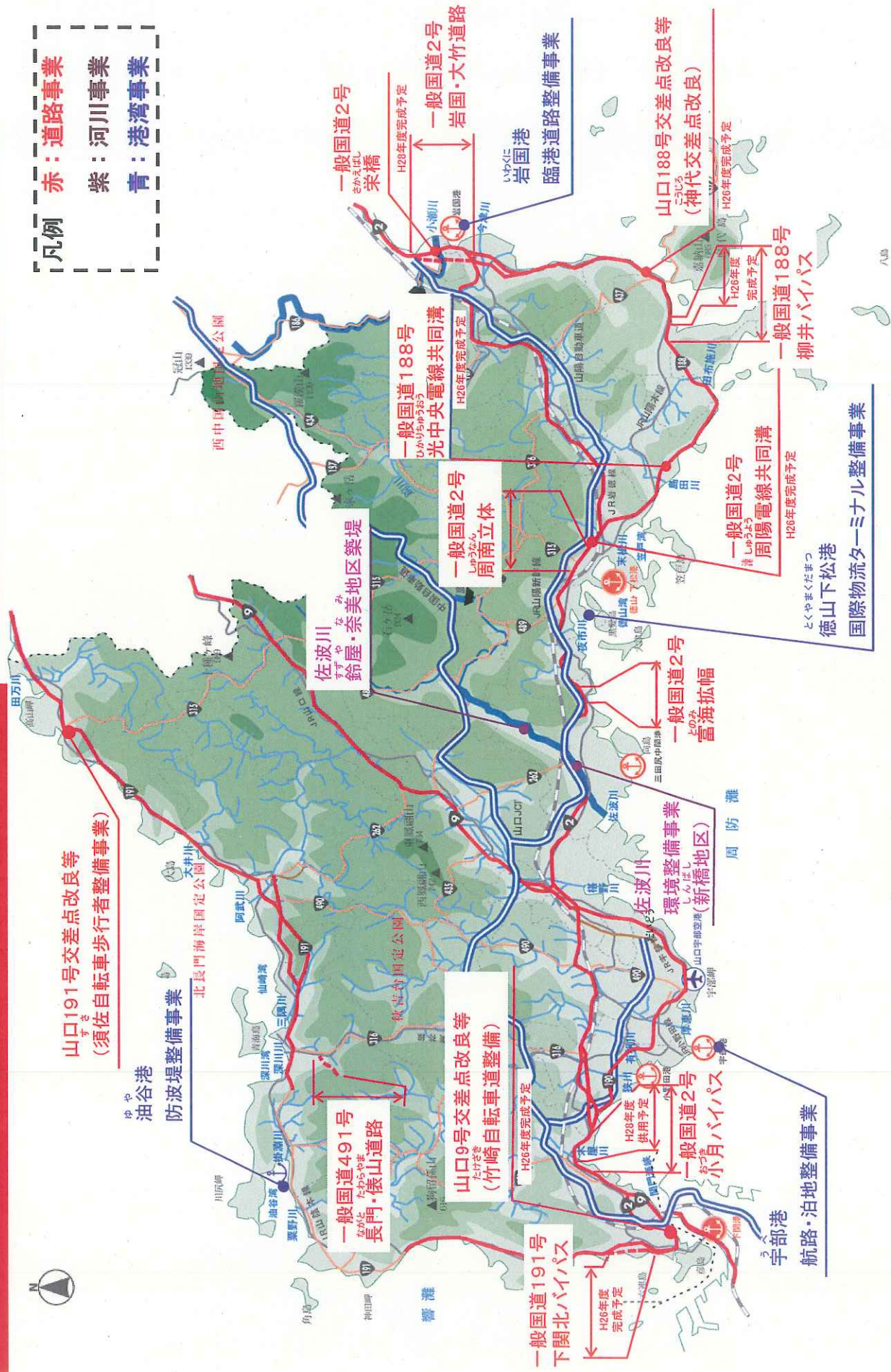
港湾事業

事業名	平成 26 年度の概要	備考
国際拠点港湾 徳山下松港国際物流ターミナル整備事業	所定水深の確保に向けた航路等の工事を推進します。	資料-16
重要港湾 岩国港臨港道路整備事業	装束から装港に至る高架橋区間の工事を推進します。	資料-17
重要港湾 宇部港航路・泊地整備事業	所定水深の確保に向けた航路の工事を推進します。	資料-18
港湾施設の老朽化対策事業	岩国港室の木地区岸壁(-10m)及び宇部港芝中地区岸壁(-13m)の老朽化対策事業を実施します。	資料-19
地方港湾 油谷港防波堤整備事業	防波堤を整備します。	

# 主要事業箇所



- 凡例**
- 赤 : 道路事業
- 紫 : 河川事業
- 青 : 港湾事業



事業推進

1. 事業の必要性及び概要

奈美・鈴屋地区は、堤防のない箇所や堤防の高さや幅が不足している箇所が存在しており、昭和47年7月洪水や平成21年7月洪水により、家屋の浸水被害が発生しています。

このため、堤防整備等により流下能力を確保し、早期に安全性の向上を図ります。

2. 事業箇所

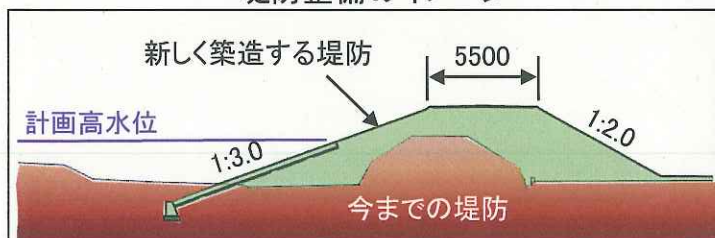
山口県防府市奈美・鈴屋地区

3. 平成26年度 予定事業内容

防府市奈美の小野大橋から上流で築堤・護岸L=1.0km、防府市鈴屋の睦美橋から下流で用地買収を推進します。



堤防整備のイメージ



4. 期待される整備効果

昭和47年7月洪水や平成21年7月洪水が再び発生した場合においても、家屋の浸水被害の軽減が図られます。

※1 佐波川水系全体とは…佐波川の国が管理する区間において河川改修事業として実施する全ての事業箇所を指します。(佐波川水系における平成26年度の河川改修事業は奈美・鈴屋地区のみ)

※2 一般河川改修事業とは…築堤・護岸や河床掘削などの改良工事を指します。



事業推進

1. 事業の必要性及び概要

防府市では、地元住民とともに設立した「かわまちづくり協議会」において『新橋地区かわまちづくり計画』を検討・策定し、この計画に基づいて歴史や文化の色濃いまちとの回遊散策空間を形成させることで地域の活性化を推進することとしています。

河川管理者である国土交通省は、この『新橋地区かわまちづくり計画』の一環として、防府市及び地域住民と連携し、水辺・水面利用時の安全性と快適性が確保されるよう河川管理用通路やワンド※2整備等を実施します。

2. 事業箇所

山口県防府市新橋地区

3. 平成26年度 予定事業内容

工事実施に向けて測量・設計を実施します。



佐波川・新橋箇所



整備イメージ  
(佐波川左岸)



整備イメージ  
(街路空間)

4. 期待される整備効果

○防府市の賑わいの創出や川に親しむ機会の創出が期待されます。

○佐波川とその周辺地域の自然環境、豊富な歴史や文化資産等を繋ぐ場として、市民や他より訪れる方に活用されることが期待されます。

※1 総合水系環境整備事業とは・・・河川の環境整備については水系全体の視点からの整備が重要であり、特に上流のダムと河川が連携を図りながら、1つの水系としてまとまりのある環境整備が求められます。これについて、「①ダムと河川で連携した水質浄化」や、「②ダムから河口まで連続して水辺に近づきやすくする」、「③ダムから河口まで連続した魚道整備により魚類の遡上・降下環境を改善する」等を実施する事業として「総合水系環境整備事業」が平成17年度に創設されました。佐波川では平成18年度よりこの事業による整備を行っています。

※2 ワンドとは・・・河川内の池状の入り江や溜まりとなった場所のことです。種々の水生生物が生息する場や植生が繁茂する場となるほか、環境学習や水遊びの場として利用も見込まれます。

# 一般国道2号 岩国・大竹道路

資料-3

事業費2,540百万円  
(広島県2,210百万円山口県330百万円)

## 事業推進

### 1. 事業の必要性及び概要

一般国道2号岩国・大竹道路は、交通混雑の緩和及び交通安全の確保、広島県と山口県の広域的な連携・交流を目的とした、広島県大竹市小方一丁目から山口県岩国市山手町に至る延長9.8kmの道路です。平成26年度は、調査・設計を推進し工事に着手します。

### 2. 事業箇所

広島県大竹市小方一丁目から山口県岩国市山手町

### 3. 平成26年度 予定事業内容

調査・設計を推進し、工事に着手します。



現道状況

至下関市  
信号交差点が連続する大竹市街の道路状況



現況状況

至下関市  
岩国新港地区(渋滞状況)

### 期待される整備効果

#### ●所要時間の短縮

岩国錦帯橋空港～広島方面の所要時間が約14分短縮することが期待されます。

#### ◇期待される道路の役割(効果)

#### 空港へのアクセス向上

岩国錦帯橋空港

【現況】広島岩国道路、国道2号、岩国錦帯橋空港線等経由

約46分

【整備後】広島岩国道路、岩国・大竹道路等経由

約14分短縮 約32分

廿日市市役所

※現況所要時間はH22道路交通センサ混雑時旅行速度  
ただし、岩国錦帯橋空港線は民間プロプデータ  
(H25.1～H25.6 平日 混雑時)  
整備後所要時間は岩国・大竹道路V=70km/h(起点～室の木IC)、  
60km/h(室の木IC～山手IC)で設定。



# 一般国道2号 周南立体

事業費10百万円

資料-4

## 事業推進

### 1. 事業の必要性及び概要

一般国道2号周南立体は、周南市内の慢性的な交通混雑の緩和、交通安全の確保を目的として、主要渋滞箇所である三田川交差点を跨ぐ交差点の立体化及び隣接する交差点の改良を行うものである。

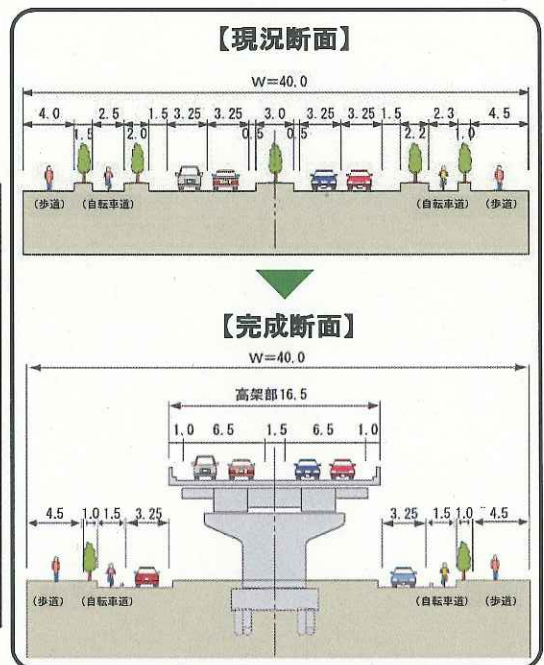
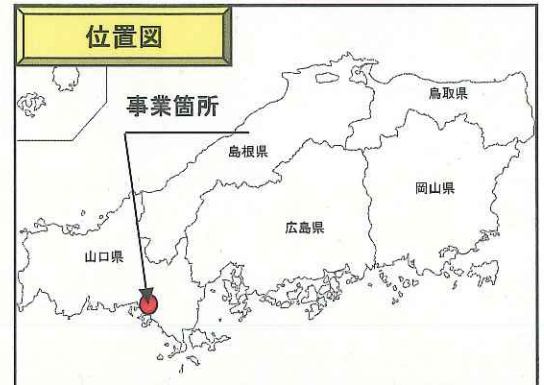
平成26年度は調査・設計及び、関係機関との調整を推進します。

### 2. 事業箇所

周南市孝田町から周南市徳山

### 3. 平成26年度 予定事業内容

調査・設計及び、関係機関との調整を推進します。



### 期待される整備効果

#### 効果) 『交通渋滞の緩和』

国道2号における交通渋滞の緩和が図られることが期待されます。

現道状況



【写真①】三田川交差点を先頭とする渋滞状況

#### 効果) 『交通安全の確保』

国道2号における交通渋滞が緩和され、追突事故や交差点及び沿道施設での左折事故の削減が図られます。

現道状況



【写真②】朝ピーク時の三田川交差点上流部の状況

# 一般国道2号 富海拡幅

事業費750百万円

資料-5

## 事業推進

### 1. 事業の必要性及び概要

一般国道2号富海拡幅は、周南市戸田から防府市富海の交通混雑の緩和及び交通安全の確保を目的とした延長3.6kmの拡幅事業です。

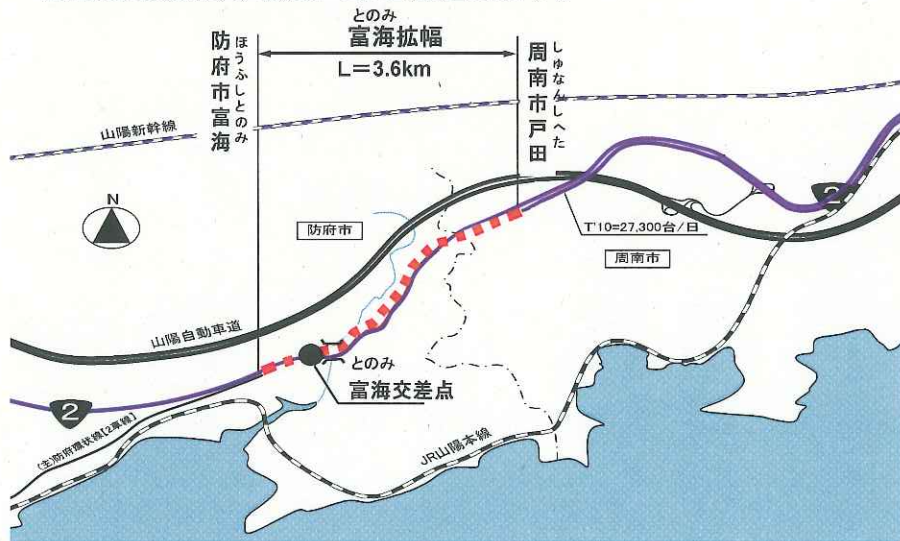
平成26年度は、用地買収及び、改良工事を推進します。

### 2. 事業箇所

山口県周南市戸田から山口県防府市富海

### 3. 平成26年度 予定事業内容

用地買収及び、改良工事を推進します。



#### 現況状況



防府市富海地区(渋滞状況)

#### 現況状況



防府市富海地区(事故発生状況)

### 期待される整備効果

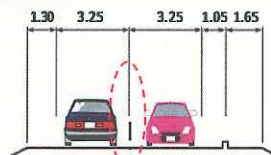
#### ●交通渋滞の緩和

4車拡幅整備により、交通容量が確保され、交通渋滞の緩和が期待されます。

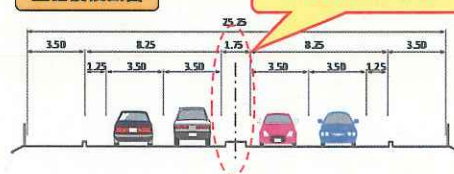
#### ●交通安全の確保

線形不良箇所の解消、及び中央分離帯の設置により車線逸脱等を防止することで正面衝突等の重大事故の削減が期待されます。

#### 現況横断面



#### 整備後横断面



中央分離帯の設置

# 一般国道2号 <sup>おづき</sup> 小月バイパス 事業費1,370百万円

資料-6

## 事業推進

### 1. 事業の必要性及び概要

一般国道2号小月バイパスは、交通混雑の緩和及び交通安全の確保を目的とした、<sup>まつや</sup>下関市松屋から<sup>かめはま</sup>亀浜町に至る延長5.8km道路です。昭和63年までに全線2車線で開通し、平成23年9月に延長2.4kmが4車線化しています。残る区間については、平成28年度の4車線完成に向けて、平成26年度は、橋梁工事及び舗装工事などを推進します。

### 2. 事業箇所

<sup>しものせき まつや</sup> 下関市松屋から <sup>しものせき かめはまちょう</sup> 下関市亀浜町

### 3. 平成26年度 予定事業内容

橋梁工事及び舗装工事などを推進します。



#### 2車線区間の現況

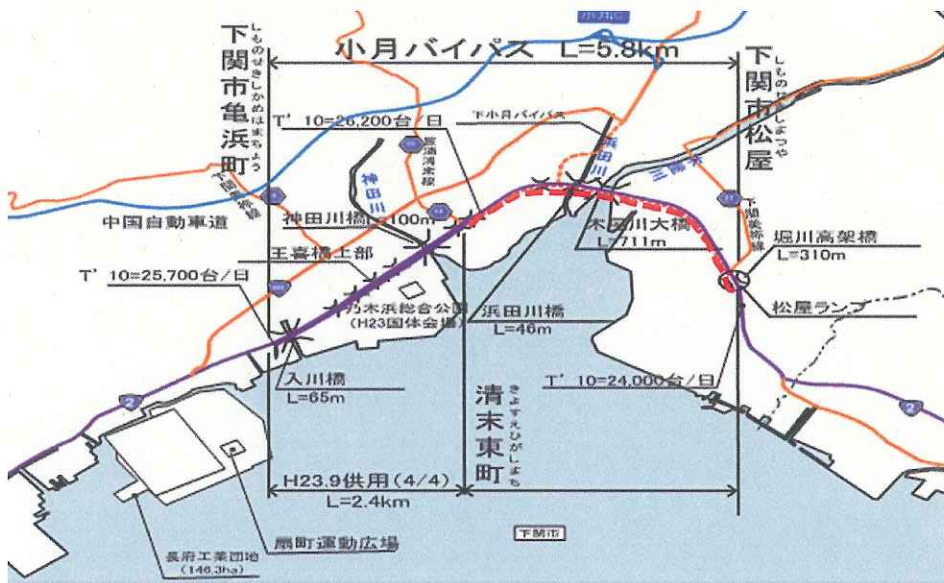


至下関市街  
至山陽小野田市  
混雑状況(木屋川付近)

#### 進捗状況写真



至下関市街  
至山陽小野田市  
H26.3撮影



### 期待される整備効果

#### ● 広域ネットワークへのアクセス向上

国道2号及び山陽自動車道等の広域ネットワークへの松屋交差点から直接流出入が可能となりアクセスが向上が期待されます。

#### ● 地域の安全性向上及び環境改善

国道2号及び山陽自動車道等の広域ネットワークへのアクセス向上により、市道の利用交通量が減少し、沿道交通事故及び環境の改善が期待されます。

#### 進捗状況写真



現況 市道松屋工領線

# やない 一般国道188号 柳井バイパス 事業費1,730百万円

資料-7

完成予定

## 1. 事業の必要性及び概要

一般国道188号柳井バイパスは、交通混雑の緩和及び交通安全の確保を目的とした、柳井市柳井から柳井市南町3丁目に至る延長3.5kmの道路です。平成21年度までに旧道合流部から柳井警察署前交差点までの延長2.5kmが開通し、現道の渋滞が解消しています。

柳井港周辺1km区間を、平成26年度の4車線化に向けて、電線共同溝工事、舗装工事を推進します。

## 2. 事業箇所

山口県柳井市柳井～柳井市南町

## 3. 平成26年度 予定事業内容

電線共同溝工事、舗装工事を推進します。



現道拡幅区間の状況

写真①現道拡幅区間の状況



進捗状況写真

写真②現道拡幅工事の状況

## 4. 期待される整備効果

### ● 交通安全の確保

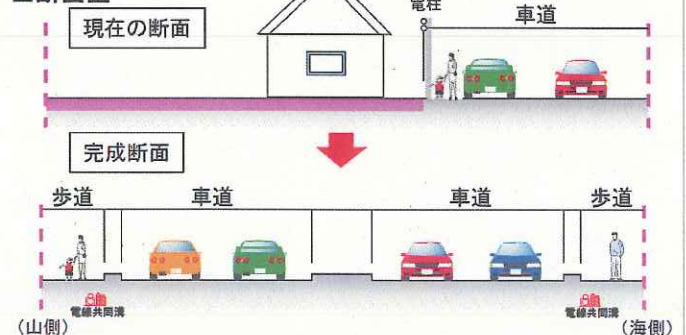
今回整備により、歩道未整備区間の解消が図られます。

### ● 良好な景観形成

道路上から電柱や電線がなくなることにより、安全で快適な通行空間の確保が図られ、災害時の電柱倒壊による通行止めの心配がなくなるため都市防災機能が向上します。

また、電線がなくなることにより、良好な景観形成が図られます。

### ■ 断面図



# 一般国道191号 下関北バイパス

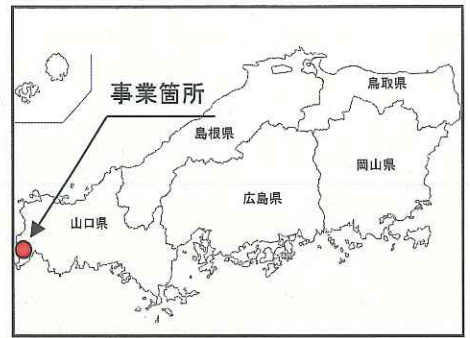
資料-8

事業費4,890百万円

完成予定

## 1. 事業の必要性及び概要

しものせききた  
 一般国道191号下関北バイパスは、現道部の交通混雑の緩和及び交通安全の向上を目的とした、しものせき すじかわちよう下関市筋川町からしものせき やすおかえきまえ下関市安岡駅前二丁目に至る延長6.8kmの道路です。平成17年度までに、延長2.1kmが開通しており、残る4.7kmの4車線開通及び、1.1kmの4車線化を、平成26年度完成に向けて、用地買収及び改良工事、橋梁工事、舗装工事等を推進します。



## 2. 事業箇所

しものせき すじかわちよう 山口県下関市筋川町～しものせき やすおかえきまえ 下関市安岡駅前二丁目

## 3. 平成26年度 予定事業内容

用地買収及び改良工事、橋梁工事、舗装工事等を推進します。



現道状況

至長門市

写真①交通混雑状況(山の田交差点)



進捗状況写真

H26.3撮影

至長門市

写真②綾羅木地区(綾羅木高架橋)

## 4. 期待される整備効果

効果) 『交通渋滞の緩和及び所要時間の短縮』

国道191号における交通渋滞の緩和及び走行速度の向上が図られ、所要時間が約18分短縮されることが期待されます。



注) 所要時間計測方法  
 ・整備前はH11センサス混雑時旅行速度、現況はH22センサス混雑時旅行速度より算出  
 ・整備後はH22センサス混雑時旅行速度、下関北バイパスを60km/hとして算出



ながと たわらやま  
**一般国道491号 長門・俵山道路** 事業費2,000百万円 **資料-9**

**事業推進**

**1. 事業の必要性及び概要**

ながと たわらやま  
 ながと たわらやま  
 ながと ふかわ ゆもと  
 長門・俵山道路は、災害時の規制による俵山地区の孤立回避を目的とした、長門市俵山小原から長門市深川湯本に至る延長5.5kmの道路です。

平成26年度は、用地買収を推進し、改良工事及び橋梁、トンネル工事に着手します。



**2. 事業箇所**

ながと ふかわ ゆもと  
 ながとし たわらやま  
 長門市深川湯本から長門市俵山

**3. 平成26年度 予定事業内容**

用地買収を推進し、改良工事及び橋梁、トンネル工事に着手します。





# 一般国道2号 さかえばし 栄橋

事業費680百万円  
(広島県340百万円 山口県340百万円)

資料-10

## 事業推進

### 1. 事業の必要性及び概要

さかえばし  
一般国道2号栄橋は、コンクリートの剥離・ひび割れなどの劣化が進行し、大規模地震の際には安定度が不足するため、架け替えを行なっています。

平成28年度の完成に向けて、平成26年度は、旧橋撤去を推進します。



### 2. 事業箇所

おおたけし みなみさかえ 広島県大竹市南栄2丁目から くがぐん わきちょう 山口県玖珂郡和木町5丁目

### 3. 平成26年度 予定事業内容

旧橋撤去を推進します。

状況写真

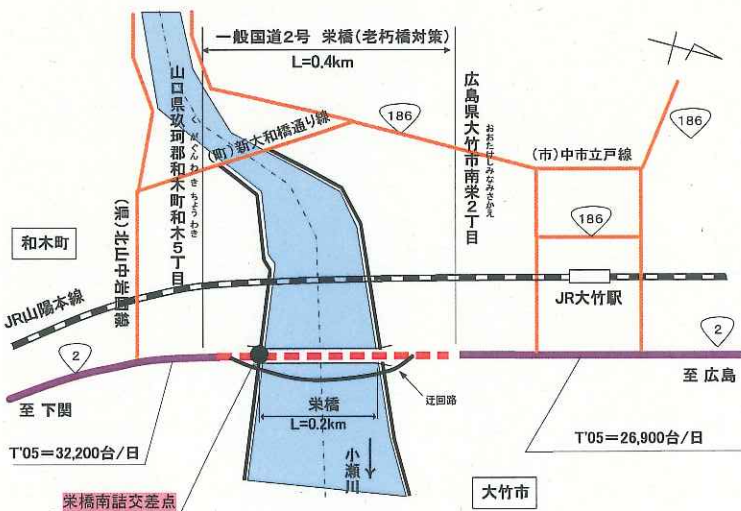


鉄筋の露出状況

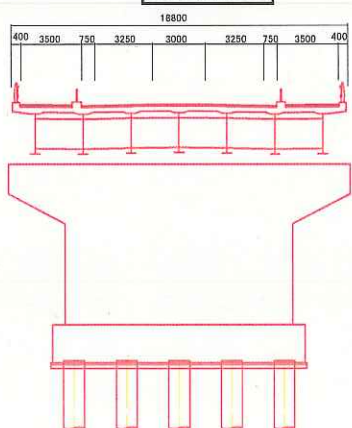
進捗状況写真



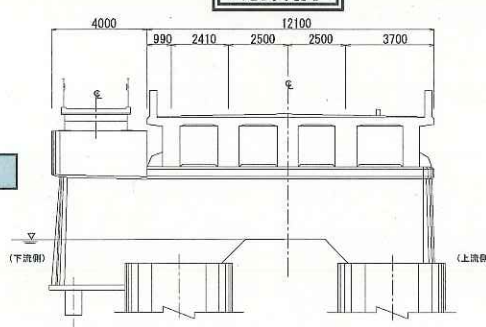
現在の状況 H26.2撮影



新設橋



既設橋



# 山口9号交差点改良等

たけざき  
(竹崎自転車道整備)

資料-11

事業費99百万円

完成予定

## 1. 事業の必要性及び概要

しものせき

おうえ

当該箇所は、下関市の中心に位置し、歩行者と自転車の利用が多く、付近の王江小学校の通学路としても利用されていますが、朝夕の通勤、通学時間帯には、自転車と歩行者が輻輳し危険な状況です。

このため、自転車道の整備を行い、学童等の歩行者や自転車が安全・安心に通行できる歩行空間及び自転車走行区間を確保します。

平成26年度の完成に向けて、自転車道整備を推進します。

## 2. 事業箇所

やまぐち しものせき あみだじちょう たけざきちょう  
山口県下関市阿弥陀寺町～竹崎町



## 3. 平成26年度 予定事業内容

自転車道整備を推進します。



# 山口188号交差点改良等

こうじろ  
(神代交差点改良)

資料-12

事業費105百万円

完成予定

## 1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、国道に右折車線が無く、さらに市道が交差点に鋭角に取り付いているため、追突事故が発生し危険な状況となっています。また、大畠小学校<sup>おおはたけ</sup>と大畠中学校<sup>おおはたけ</sup>の通学路として利用されていますが、歩道が狭く学童等の利用者の安全性が確保されていない状況です。

このため、右折車線の確保などの交差点改良と自転車歩行者道の整備を行い、交通事故の削減を図るとともに、学童等の歩行者や自転車<sup>おんせん</sup>が安全・安心に通行できる歩行空間を確保します。

平成26年度の完成に向け、用地買収、交差点改良工事を推進します。

## 2. 事業箇所

やない こうじろ  
山口県柳井市神代



## 3. 平成26年度 予定事業内容

用地買収、交差点改良工事を推進します。



### 写真①通勤・通学状況



# 山口191号交差点改良等

す さ  
(須佐自転車歩行者道整備)

資料-13

事業費102百万円

新規事業

## 1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、一部歩道が無く、付近の育英小学校の通学路としても利用されていますが、歩道の連続性が確保されていないため危険な状況です。また、国道191号を横断している須佐川の河川改修に伴い、中津橋の架替が必要です。

このため、自転車歩行者道の整備を行い、学童等の歩行者や自転車が安全・安心に通行できる歩行空間を確保します。

平成26年度から新規事業として、調査・設計、用地買収に着手します。

## 2. 事業箇所

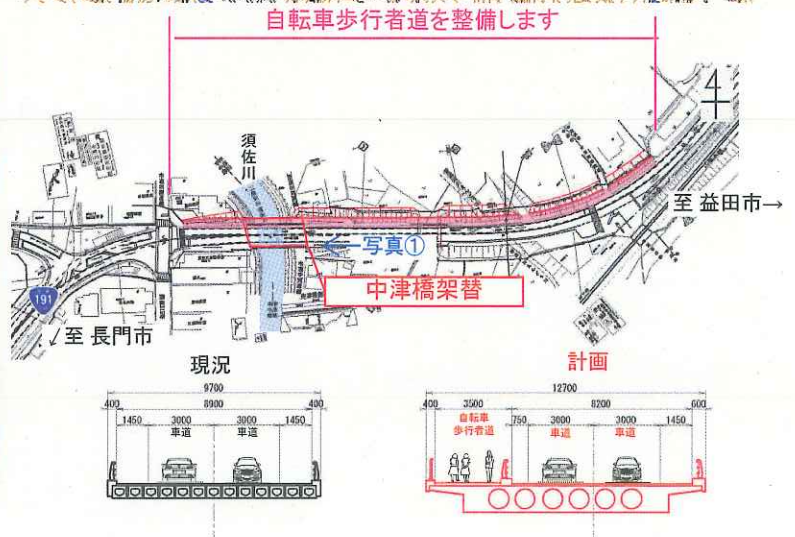
やまぐち はぎ すさ  
山口県萩市須佐

## 3. 平成26年度 予定事業内容

調査・設計、用地買収に着手します。



写真①通勤・通学状況



でんせんきょうどうこう  
**山口2号電線共同溝**

事業費 387百万円

**資料-14**

しゅうようでんせんきょうどうこう  
 (周陽電線共同溝)

**完成予定**

**1. 事業の必要性及び概要**

しゅうようでんせんきょうどうこう

周陽電線共同溝は、電線類を地中化し、歩道の電柱を無くすことにより、安全で快適な通行空間の確保、災害時における緊急輸送道路の確保、都市景観の向上を目的とした事業です。

平成26年度の完成に向けて、本体工事や舗装工事を推進します。

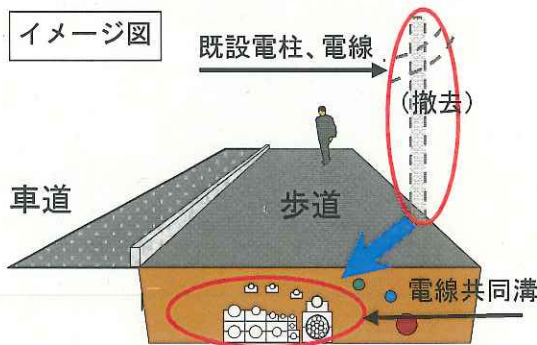
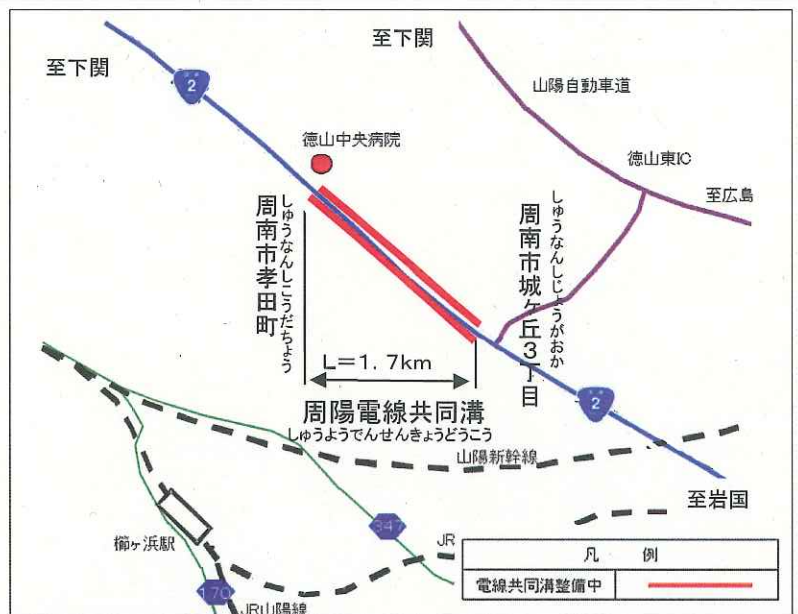
**2. 事業箇所**

しゅうなんしじょうがおか こうだちよう

山口県周南市城ヶ丘3丁目～孝田町

**3. 平成26年度予定事業内容**

本体工事や舗装工事を推進します。



**期待される整備効果**

- ・安全で快適な通行空間の確保が図られます。
- ・良好な景観形成が期待されます。
- ・地震時のライフラインの安全性向上や緊急輸送道路の安全性の確保が期待されます。

# 山口188号電線共同溝

事業費 921百万円

資料-15

ひかりちゅうおうでんせんきょうどうこう  
(光中央電線共同溝)

完成予定

## 1. 事業の必要性及び概要

ひかりちゅうおうでんせんきょうどうこう

光中央電線共同溝は、電線類を地中化し、歩道の電柱を無くすことにより、安全で快適な通行空間の確保、災害時における緊急輸送道路の確保、都市景観の向上を目的とした事業です。

平成26年度の完成に向けて、本体工事や舗装工事を推進します。

## 2. 事業箇所

ひかりし みつい

ひかりし ちゅうおう

山口県光市光井4丁目～光市中央5丁目

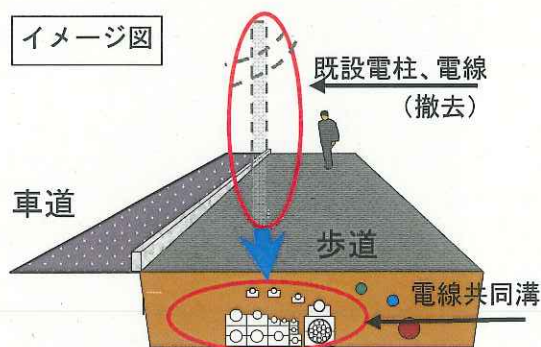
## 3. 平成26年度予定事業内容

本体工事や舗装工事を推進します。

位置図



イメージ図



施工前



施工後(イメージ)

## 期待される整備効果

- ・安全で快適な通行空間の確保が図られます。
- ・良好な景観形成が期待されます。
- ・地震時のライフラインの安全性向上や緊急輸送道路の安全性の確保が期待されます。

1. 事業の必要性及び概要

事業推進

徳山下松港は背後に基礎素材型産業が集積しており、平成23年5月には、国際バルク戦略港湾(石炭)に宇部港とともに選定される等、更なる発展が期待されています。

近年、背後企業の生産設備、発電設備等の増強に伴い、発電用燃料の石炭輸入が増加しているものの、船舶の大型化に対応した航路・泊地の水深が不足していることから、大型貨物船が満載で入港できず、効率的な輸送への対応が課題となっています。

このため、徳山地区<sup>とくやま</sup>および新南陽地区<sup>しんなんよう</sup>において、国際物流ターミナルの整備を推進します。

2. 事業箇所

山口県周南市



3. 平成26年度 予定事業内容

徳山地区:航路(水深14m)、泊地(水深14m)の測量設計を実施します。

新南陽地区:航路(水深12m)、泊地(水深12m)の浚渫工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、石炭等のバルク貨物の安定的かつ低廉な輸送が確保されることにより、基礎素材型産業の国際競争力強化を通じ、日本経済の発展、雇用の確保等に寄与します。

## 事業推進

### 1. 事業の必要性及び概要

岩国港は、石油化学コンビナート等を有する工業港であるとともに、国際コンテナ貨物の取扱港として、地域経済を支える重要な役割を担う港です。

しかし、同港内のふ頭間を結ぶアクセスルートがないため、同港背後企業から発生する港湾関連車両は、慢性的に混雑している国道2号を利用せざるを得ず、非効率な輸送形態となっています。また、室の木地区から発生する港湾関連車両は、生活道路を通行せざるを得ないことから、周辺的生活環境の改善が課題となっています。

このため、港湾貨物の輸送円滑化を図るため、臨港道路の整備を推進します。

### 2. 事業箇所

山口県岩国市

### 3. 平成26年度 予定事業内容

臨港道路の上部工事、付帯設備工事を推進します。



### 4. 期待される整備効果

本事業より、ふ頭間の臨港交通ネットワークの構築による物流効率化を通じて、背後企業の国際競争力強化に寄与します。また、生活道路を通行していた港湾関連車両の通行ルートが新たに確保されることにより、生活環境の改善に資することが期待されます。



## 事業推進

## 1. 事業の必要性及び概要

宇部港は、背後に集積する基礎素材型産業を支える工業港として重要な役割を担っており、平成23年5月には、国際バルク戦略港湾(石炭)に徳山下松港とともに選定される等、更なる発展が期待されています。

しかし、航路が水深11mでの暫定供用となっているため、大型貨物船が満載で入港できず、効率的な輸送への対応が課題となっています。

このため、大型貨物船による効率的な輸送に対応するため、水深13mの航路整備を推進します。

## 2. 事業箇所

山口県宇部市

## 3. 平成26年度 予定事業内容

航路(水深13m)の浚渫工事等を推進します。



## 4. 期待される整備効果

本事業により、大型貨物船の満載による効率的な輸送が可能となり、物流コストが削減され、基礎素材型産業の国際競争力強化を通じ、日本経済の発展、雇用の確保等に寄与します。

## 1. 事業の必要性及び概要

## 老朽化対策

高度成長期に集中的に整備された港湾施設については、今後一斉に老朽化を迎えることが予測され、これにより、社会資本のライフサイクルコストの増大、老朽化を起因とした事故等による国民への公共サービスの低下などが大きな課題とされています。

このため、老朽化により港湾機能に支障が生じないように、効率的・戦略的な港湾施設の老朽化対策を実施します。

## 2. 事業箇所

岩国港(山口県岩国市)、宇部港(山口県宇部市)

## 3. 平成26年度 予定事業内容

岩国港(直轄事業):老朽化した岸壁(水深10m)の舗装工事を実施します。

宇部港(直轄事業):老朽化した岸壁(水深13m)の舗装工事を実施します。



宇部港芝中地区岸壁(-13m)

## 4. 期待される整備効果

本事業により、既設港湾施設の延命化およびライフサイクルコストの低減が図られます。